

あおぞら



令和7年度 認知症サポーター 養成講座 受講したよ!!

養成講座の内容など詳しくは3面へ!



みんなが共有できる福祉の街づくり

主な内容

令和8年度事業計画・予算	2
認知症サポーター養成講座	3
地区社協だより	4~5
認知症に関わる多職種連携会議・協力応援隊	5

赤い羽根共同募金杯グラウンドゴルフ大会	6
赤い羽根共同募金最終報告／善意の紹介	7
なんさまeスポーツ大会／盲導犬との暮らしの日々	
ボランティア連絡協議会だより	8

令和8年度 上天草市社会福祉協議会事業計画書

1. 基本方針

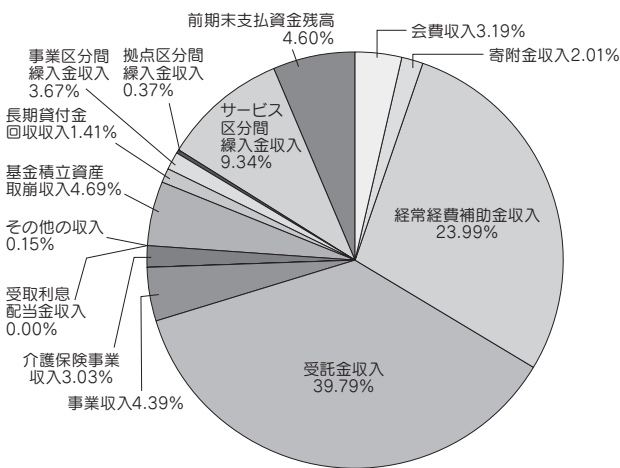
近年の人口減少・単身化の進展、家族機能の脆弱化、地域における関係性の希薄化、様々な格差の拡大など、社会課題が山積しています。国においても、地域共生社会の実現に向けて地域住民の支援ニーズに対応するため、包括的支援体制の整備のほか、生活困窮者への支援、障がい者支援等を推進しており、こうした社会課題の解決にむけて、行政や専門職だけでなく、すべての人が支え合い、共に生きる社会を構築していくことが大切であり急務となっています。そのため、本会の組織形態を見直し、対応できるよう努めます。また、昨年発生した豪雨災害により、いかに福祉サービスを継続させていくかといった課題にも直面しており、平時の事業見直しや事業継続計画（BCP）の整備を早急に行います。そして、今回、災害ボランティアセンターの運営で得たノウハウを今後の災害ボランティアセンターの設置・運営訓練等に活かし災害にも強い地域づくりの取り組みや人材育成へ繋げていきたいと思います。このような情勢を踏まえ、本会は、地域福祉を推進する中核団体として、地域の困り事の問題解決に向けた取り組みについても、関係機関や団体及び地区社会福祉協議会と連携し、持続可能な支援体制を構築し、「第4期上天草市地域福祉計画・地域福祉活動計画」を基に「住み慣れた地域で安心して暮らせる支え合いのまち 上天草」の実現に向けた取り組みをより一層推進してまいります。

2. 重点目標

- (1)第4期上天草市地域福祉活動計画の着実な実践と評価
 - ①小地域ネットワーク活動の充実と未設立地域へのアプローチを行う。
 - ②17地区において地域座談会を開催し、住民と共に地域の生活課題の解決に向け取り組む。
 - ③地域福祉向上を図る為、住民のニーズと声を反映した事業を展開する。
 - ④市と協働して、事業の取組の進捗状況の把握と活動計画の評価を行う。
- (2)本会の組織形態の見直し
- (3)事業継続計画（BCP）の整備
- (4)市及び県社協の委託事業を受託し地域福祉活動を推進する。
- (5)本会の経営基盤の強化
- (6)広報活動（ホームページ・あおぞら等）の充実を図る。
- (7)地域福祉の拠点となる老人福祉センターの指定管理を受託し、各種の福祉事業に取り組む。
- (8)地域福祉活動の活性化に向け、地域福祉に携わる人材の育成を推進する。
- (9)介護保険事業（居宅介護）のサービスの質の向上を高め増収を図る。

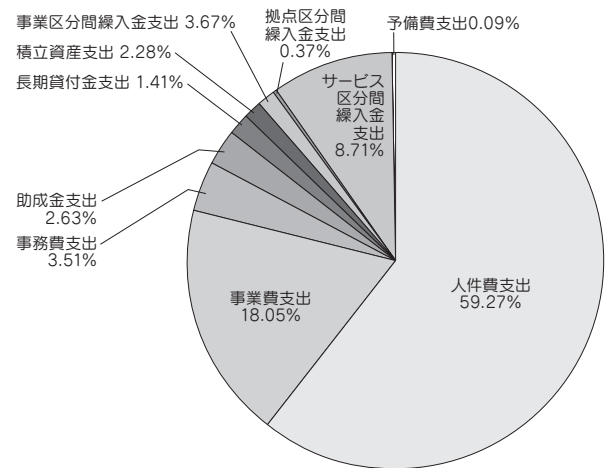
令和8年度 一般会計収入支出予算 213,376,000円

収入の部



収入科目	当初予算額
会費収入	6,813,000
寄附金収入	4,290,000
経常経費補助金収入	51,180,000
受託金収入	84,911,000
事業収入	9,366,000
介護保険事業収入	6,456,000
受取利息配当金収入	6,000
その他の収入	324,000
長期貸付金回収収入	3,000,000
基金積立資産取崩収入	10,000,000
積立資産取崩収入	0
事業区分間繰入金収入	7,837,000
拠点区分間繰入金収入	800,000
サービス区分間繰入金収入	18,578,000
前期未支払資金残高	9,815,000
収入合計	213,376,000

支出の部



支出科目	当初予算額
人件費支出	126,475,000
事業費支出	38,519,000
事務費支出	7,495,000
助成金支出	5,602,000
その他の支出	0
固定資産取得支出	0
長期貸付金支出	3,000,000
積立資産支出	4,870,000
事業区分間繰入金支出	7,837,000
拠点区分間繰入金支出	800,000
サービス区分間繰入金支出	18,578,000
予備費支出	200,000
支出合計	213,376,000

認知症サポーター 養成講座

昨年度もたくさんの団体が受講されました!
令和8年2月現在の受講人数：455人



中北小学校



龍ヶ岳中学校



上天草高校



登立小学校



上小学校



大矢野町民児協



湯島小中学校



上天草市役所



大矢野中学校



松島中学校



広島地区

登立地区社会福祉協議会

～男の料理教室開催～

登立地区社協（会長・野中亀三郎）では2月12日（休）に男の料理教室を開催し、25名の参加がありました。今回のメインディッシュは、湯島大根を使った大根ステーキで、天慎の林田様のご指導の下みんなで協力して作られていました。

完成した食事を皆で食べながら大満足な一日となりました。「家ではこんな量食べないよ」「大根ステーキがうまかね～」などたくさんのお声をいただきました。

来年はさらにたくさんの方々に参加していただけるように地区社協も頑張つてまいります！ご参加いただいた皆様、また、皆さんと笑顔でお会いできるのを楽しみにしております。



メインディッシュは
湯島大根を使った
大根ステーキ



上地区社会福祉協議会

『上地区福祉講演会』に約80人参加



上地区社協（会長・愛甲俊夫）では、3月19日（休）大矢野老人福祉センターにおいて福祉講演会を行いました。

今年度は、上天草市役所高齢者ふれあい課の満井楓子氏に『ココロもカラダも健康に！』と題し講演をいただきました。

介護予防の大切さを改めて知ることが出来る自分の健康について、どのように過ごしたいか考え直す、行動する良いきっかけになりました。

また、上天草警察署より、特殊詐欺や交通安全についてのお話もあり、詐欺の手口や被害状況など教えていただきました。皆さんとても真剣に最後まで聞かれました。



合津地区社会福祉協議会

～笑顔でいきいきふれあい健康講座開催～

合津地区社協（会長・松岡正樹）では、7月23日（休）第9自治公民館、12月19日（金）第6自治公民館、3月12日（休）第5自治公民館において、ふれあい健康講座を開催しました。

上天草総合病院の言語療法士林亜星氏を講師にお迎えし、総勢49名の方が参加をされました。『頭の体操』で認知症予防、『口のお話を』で嚥下機能向上についてお話をいただきました。嚥下障害の原因として①加齢②歯や舌などの病気③脳卒中④認知症などがあげられ特にこれらの原因による誤嚥性肺炎に気がつけ、特に口の中をいつも清潔に保ちましょう（口腔ケア）と話されました。認知機能テストでは、皆さん真剣に問題を解いていらっしゃいました。

8年度は、7支部、8支部、11支部で開催を予定しておりますので、地区の皆様の参加をお待ちしております！！

【参加者の声】

- 肺炎になったら大変なので、嚥下機能をきたえたいと思いました。
- 自分で予防が出来るので今回のお話を聞いてやってみようと思います。
- 認知症のテスト面白かったです。
- 楽しく勉強できました。



地区社協だより

大道地区社会福祉協議会

〓上天草警察署
『特殊詐欺被害防止講演会』
と節分豆まき開催〓



大道地区社協（会長・武森浩）では、令和8年2月3日（火）に大道老人福祉センターにて、上天草警察署生活安全係より講師をお迎えし、「特殊詐欺被害防止講演会」を開催しました。電話でお金詐欺の被害状況や、防止策などのお話をしていたいただき参加者皆さんの防犯意識を高める講演会となりました。

また、コロナ禍で休止していた「節分豆まき事業」を数年ぶりに実施し、50名以上の参加で大盛り上がりでした。

大道・高戸地区社会福祉協議会

〓龍ヶ岳中学校卒業生へ記念品を贈呈〓

令和8年3月11日（水）に龍ヶ岳中学校卒業生へ大道地区社協（会長・武森浩）は卒業記念品を、高戸地区社協（会長・濱崎頭爾）は赤飯と卒業記念品をそれぞれに贈呈されました。

今年も卒業生や保護者の皆様に大変喜んで頂けたと思います。新しい門出に地区社協役員の皆様も心からお祝いされていました。

卒業生の皆さま、保護者の皆さま、改めてご卒業おめでとうございませう！



祝
卒業



認知症協力応援隊員第12期生が誕生しました！

令和8年1月～3月にかけて、「認知症協力応援隊員養成研修」を開催しました。

認知症協力応援隊員とは、認知症サポーター養成講座を受講した後、認知症協力応援隊員養成研修を修了したボランティアのことです。この研修は年に一度開催しており、今年度は第12期生として3人が無事に修了されました。

今後は、認知症の人やその家族の方の話し相手、オレンジカフェのお手伝いなど活動を行なっていく予定です。



第25回認知症に関わる多職種連携会議を開催しました

令和8年1月22日（木）上天草市役所松島庁舎3階会議室にて、第25回認知症に関わる多職種連携会議を開催しました。WEB型と集合型の合同で開催し、上天草市の医師、看護師、薬剤師等延べ47名に参加いただきました。

今回は居宅介護支援事業所すまいる工房の谷 保秀様より「現場で活かす認知症ケアと連携のポイント」についてご講話いただきました。

講話後は、認知症の症状でよくある事例についてグループで検討を行ない、各専門職が色々な意見を出しあい交流が出来、有意義な時間となりました。参加者からは、「日頃よく見るケースだったので興味がありました。共感する相手に寄り添う対応が大切であることを再認識しました。」などのお声がありました。



赤い羽根共同募金杯 グラウンドゴルフ大会 14地区社協開催 総勢732名

市民の融和・健康増進及び「共同募金」への理解、協力をしていただくことを目的に各地区社協でグラウンドゴルフ大会を開催いたしました。例年、多くの皆様に参加していただき、皆様の笑顔でこちらも嬉しい気持ちでいっぱいになりました！

また、募金箱のご協力大変ありがとうございました。

※1地区ゲーム大会を開催



種 別	件 数	金 額
戸 別 募 金	7,626	5,241,962
街 頭 募 金	4	58,912
法 人 募 金	404	2,259,653
学 校 募 金	11	110,844
職 域 募 金	9	264,314
イ ベ ン ト 募 金	15	93,001
個 人 募 金	19	82,217
そ の 他 の 募 金	30	316,444
合 計	8,118	8,427,347



あおぞら1月号記載以降ご協力いただいた企業・学校・個人

大矢野町地区

守口 修、中北小学校、維和小学校、大矢野中学校、南風苑職員一同

姫戸町地区

姫戸中学校、永目地区社協GG大会、二間戸地区社協GG大会、牟田地区社協GG大会

龍ヶ岳町地区

島田屋、尾上商会、龍ヶ岳小学校

募金箱設置協力店

大矢野町地区
ファミリーマート大矢野宮津店、大矢野郵便局、ニシカワ、Aコープ大矢野店、ジパング直江本郷店、ほつともつと大矢野店、上天草物産館さんぱーる、ローソン上天草大矢野町店、どんぐり村、大矢野老人福祉センター募金箱

松島町地区

(有)浅畑鮮魚店、天草信用金庫松島支店、天松、ファミリショップうえの、(有)福伸、(有)ふくすみ、松浦石油、(有)森鮮魚、ローソン上天草松島店

姫戸町地区

村上商店、ニューヤマザキデイリーストア天草姫戸店

龍ヶ岳町地区

天草信用金庫龍ヶ岳支店、おにつか商店、NYDS天草龍誠店

善意のご紹介

上天草市社会福祉協議会へ、次の方々から社会福祉に役立てて欲しいと、心温まる寄付をいただきました。皆様のご厚意に対しまして深く感謝申し上げますと共に、故人のご冥福をお祈り申し上げます。

令和7年12月11日～令和8年3月10日受付まで (敬称は略させていただきます)

香典返し寄附

寄附者名	物故者名	町 名	寄附者名	物故者名	町 名	寄附者名	物故者名	町 名
山本 昭博	君 江	松 島 町	古賀 崇	修 太	大矢野町	箱崎 智	美智子	大矢野町
水野 耕作	龍 夫	松 島 町	坂井 政信	和加一	大矢野町	渡辺 幸子	健 二	大矢野町
小西 龍男	イシエ	松 島 町	井上 善裕	一 元	大矢野町	北岡 勝喜	壽 子	大矢野町
宮下 茂典	山口花江	姫 戸 町	服部 欣太	喜代子	大矢野町	木村 啓二	安 敏	大矢野町
浦本 昭彦	秀 敏	姫 戸 町	平野 高史	ミサ子	大矢野町	海崎 秀仙	茂 子	大矢野町
脇坂 操	勝 則	姫 戸 町	田原 節美	千原裕子	大矢野町	園田 幸世	磯崎エミコ	大矢野町
赤穂 和夫	スミ子	姫 戸 町	森本 博之	君 子	大矢野町	山川 和宏	夏 江	大矢野町
山下 利香	木下文香	姫 戸 町	竹嵩志喜子	重 雄	大矢野町	坂本美穂子	敏 夫	大矢野町
田中 光野	輝 雄	姫 戸 町	坂田 幸博	幸 重	松 島 町	水野レイ子	護	大矢野町
吉川 美香	齋藤昭治	龍ヶ岳町	田嶋 満成	カツエ	松 島 町	飯田小百合	一 之	大矢野町
寺田キヌ子	和 弘	龍ヶ岳町	緒方 健次	ミサエ	松 島 町	津留 信博	節 子	大矢野町
山下 正	清 子	龍ヶ岳町	岩崎 幸次	フジエ	松 島 町	平野 義治	ナツエ	大矢野町
濱田 直樹	八代美	龍ヶ岳町	奥山 徹生	國 男	松 島 町	山崎トミ子	昌 弘	大矢野町
福井徳治郎	永岡士子	龍ヶ岳町	江口 修	スギエ	松 島 町	山岡 敏也	禮 子	大矢野町
新宅 誠一	トキヨ	熊 本 市	蓑下美江子	保	松 島 町	千原 健晴	勝 則	大矢野町
森内 桂介	重次郎	長 崎 県	宮地 紀子	義 興	松 島 町	山口 孝一	シツ子	大矢野町
山野 幸子	汐田直徳	大 阪 府	山辺 照美	英 勝	松 島 町	杉本 百代	汐見 勲	大矢野町
深水 俊晴	哲	熊 本 市	米盛安由美	康 夫	松 島 町	沼田 興成	ヨシノ	大矢野町
山園 祐子	亮	天 草 市	橋本 朋子	安 俊	松 島 町	古川美智子	紀 二	大矢野町
篤志寄附			河本 博子	武	松 島 町	濱近 義行	武 子	大矢野町
寄附者名			萩原 常子	英 典	松 島 町	成田 進	光 子	大矢野町
町 名			島崎 数熊	一 子	松 島 町	岩本 満義	ヨツヨ	大矢野町
(株)ミタカ			小西 啓二	敏 枝	松 島 町	毛利 健治	カツエ	大矢野町
免田ライオンズクラブ			本多 利行	キミ子	松 島 町	池田 廣子	照 男	大矢野町
熊本南ライオンズクラブ			永田 敬一	哲	松 島 町	千原 柳一	洋 子	大矢野町
上天草高等学校								

ご存じですか？

『eスポーツ』できますよ!!

皆さん、上天草市でも高齢者向けeスポーツができること、ご存じですか？

eスポーツは年齢や性別に関わらず誰もが楽しめるもので、脳の活性化や認知機能の維持・向上、仲間との交流につながると期待されています。特にパズルゲームやリズムゲーム、体を使ったゲームなどが高齢者の方に人気です。

そんなeスポーツを体験してみませんか？下記の場所にゲーム機を設置していますので、お気軽にお越しください。

また、3月11日(水)には、大道老人福祉センターで、『なんさまeスポーツ大会』を開催し、8人が対戦をされました。ほのぼのした雰囲気の中、想像以上に熱い戦いとなりました。

楽しいひとときで、脳トレになりました。広く皆さんに参加してもらえたらと思います。



▶eスポーツゲーム機設置場所

- 大矢野老人福祉センター
- 社協本所(松島町支所)
- 姫戸老人福祉センター
- 大道老人福祉センター

盲導犬との暮らしの日々.....



中北小学校での講話

今回は大矢野町にお住いの山崎晴雄さんと盲導犬エラちゃんの暮らしについて、ご紹介します。

2024年10月から盲導犬のエラちゃんと一緒に暮らし始め、1年6か月が経過。熊本県には6頭しかいない盲導犬。そのうちの1頭がエラちゃんです。盲導犬との生活を始めるには、様々な条件・準備・訓練をクリアしないとけません。山崎さんとエラちゃんも長い共同訓練を受け、ユーザーとパートナーになれたとお聞きしました。

エラちゃんとの生活で、行動範囲も広がったけれど、イメージしていた盲導犬との生活ではなかったと話されました。それは、すべてのことが環境に左右されていて、点字ブロックや縁石の整備、盲導犬を受け入れてくれる社会、このことが地域で暮らししていくためには大切なんだと改めて実感されたそうです。

山崎さんは、「目が見えないからエラの表情を読み取れ

ない。だけど、一緒に生活する中で、鳴き声やしっぽの振り方、エラの体を触ることで、分かりあえてきた。またエラも、体の表現で、“もういらぬ”や“おわった”など教えてくれるから、今何がしたいのか、何を言いたいのかを読み取ること、考えることが必要で、悪いことをした時は叱り、良くできた時は褒める。それは子育てと同じ。」と熱い胸の内を教えてくださいました。

3月9日には、中北小学校5・6年生の授業で、盲導犬との暮らしについての講話やふれあい体験があり、子どもたちや先生に盲導犬を身近に知ってもらう機会が持てました。

盲導犬はしっかり訓練を受けているのでペットではなく補助犬です。山崎さんと盲導犬のエラちゃんが、皆さんと同じように安心・安全な生活ができるよう、盲導犬への理解と障がいのある方も暮らしやすい社会になるべきだと感じました。



ふれあい体験の様子

上天草市ボランティア連絡協議会だより

ボランティアまつり
新春の集い開催

1月19日大矢野老人福祉センターにおいて、「ボランティアまつり」を開催しました。

6団体から日頃の活動発表をしていたいただきました。バザーやもち投げもあり、多数の会員さんの参加があり、賑わいました。



令和7年度
熊本県社会福祉功労者及び
団体等知事表彰受賞



2月2日熊本県庁において、令和7年度熊本県社会福祉功労者及び団体等知事表彰式があり、朗読ボランティア「こだまグループ」の高本美保子代表が表彰状を受領されました。

平成5年から旧松島町社協の事業として「朗読ボランティア事業」を行うにあたり地元の有志によって設立された団体で、視覚障害者や重度の障害者に市の広報、社協だより、議会だよりを朗読し、CDに録音して聞いていただく活動を32年間継続された功績に対し受賞されました。